演者：瀧 靖之(東北大学加齢医学研究所スマート・エイジング学際重点研究センター教授)

座長：井樋栄二(労働者健康安全機構東北労災病院院長)

7月18日(金) 10:50~11:50 D会場

2. 論文の書き方

演者：長谷川 友紀(東邦大学医学部社会医学講座医療政策・経営科学分野教授)

座長：武田 篤(国立病院機構仙台西多賀病院院長)

7月19日(土) 8:30~9:30 H会場

3. 新地域医療構想について

演者：松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教室教授)

座長：橋本 省(国立病院機構仙台医療センター名誉院長/公益社団法人宮城県医師会副会長)

7月19日(土) 9:40~10:40 H会場

4. 医療分野におけるDXと医療経営の今後の展望

演者：山本光昭(社会保険診療報酬支払基金本部理事)

座長：落合慈之(東京医療保健大学学事顧問)

7月19日(土) 10:50~11:50 H会場

5. セル看護提供方式について

演者：棟近雅彦(早稲田大学理工学術院創造理工学部教授)

倉智 恵美子(飯塚病院看護管理師長)

座長：佐々木 裕子(仙台市立病院看護部長)

◆教育セミナー

7月18日(金) 9:30~11:30 H会場

1. クリティカルパス：クリティカルパスの基本 —職種別に—

座長：野村一俊(医療法人朝日野会朝日野総合病院名誉院長)

(1) 看護師にとってのクリティカルパス～看護記録の視点から～

村木泰子(NTT東日本関東病院情報システム担当)

(2) クリティカルパスを使用するにあたって医師が知っておくべきこと

中村元信(国立病院機構九州がんセンター副院長)

(3) 病院チーム全体にとってのクリティカルパス
勝尾信一(つくし野病院名誉院長)

7月19日(土) 13:40~15:40 H会場

2. 医療安全：患者(人間)中心性は何か—世界のトレンドを正しく理解する—

座長：相馬孝博(千葉大学医学部附属病院医療安全管理部特任教授)

(1) 診療録は誰のもの？医療情報を患者と共有することの意義

田中和美(群馬大学医学部附属病院医療の質・安全管理部部長/群馬大学大学院医学系研究科医療の質・安全学講座教授/群馬大学多職種人材育成のための医療安全教育センター副センター長)

(2) 医療の質の観点から共同意思決定(SDM)をとらえる
小松康宏(板橋中央総合病院副院長/群馬大学多職種人材育成のための医療安全教育センター顧問)

(3) 診断における対話～患者と医療者の協働プロセス～

荒神裕之(山梨大学大学院総合研究部医学域医療安全学講座教授)

(4) 患者経験価値調査とペイシェント・ジャーニーマップ

安藤 潔((一社)日本ペイシェント・エクスペリエンス研究会理事)

※教育セミナー2「医療安全」への参加は事前参加登録制です。第27回学術総会ホームページからお申し込みください。

※教育セミナー2「医療安全」を受講された参加者には履修証明を発行いたします。

◆シンポジウム

メインシンポジウム

7月19日(土) 10:10~12:10 A会場

人口減少社会の医療・介護に求められる変革

座長：野村一俊(医療法人朝日野会朝日野総合病院名誉院長)

藤森研司(東北大学公共健康医学講座医療管理学分野教授)

(1) 「医療介護政策の方向性について」

眞鍋 馨(厚生労働省厚生科学課長)

(2) これからの地域医療のデザイン

伊藤弘人(東北医科薬科大学医学部医療管理学教室教授)

(3) 医療・介護連携の有機的再構築による地域マネジメント

島貫隆夫(山形県酒田市病院機構理事長)

(4) 人口減少社会における地域医療構想の進展と期待
伊藤 由希子(慶應義塾大学商学研究科教授)